

育児・介護休業法関連の今後の検討課題について

平成19年9月から「今後の仕事と家庭の両立支援に関する研究会」（座長：東京大学社会科学研究所 佐藤博樹教授）において、以下の課題について検討しているところ。

主な検討課題

- 1 育児・介護期の柔軟な働き方の充実
 - (1) 勤務時間短縮等の措置（短時間勤務の取得促進等）
 - (2) 深夜業の免除、時間外労働の制限
 - (3) 子の看護休暇 等
- 2 育児・介護休業のあり方
 - (1) 期間雇用者の休業取得要件の在り方
 - (2) 再度の育児休業取得要件の見直し
 - (3) 介護休業制度の在り方 等
- 3 男性の仕事と家庭の両立の促進
 - 男性の育児休業の取得促進方策 等
- 4 実効性の確保
- 5 その他